

連帯・協同で安心・共生の福祉社会をつくろう!!

労福協だより

2025 春号

(一社)静岡県労働者福祉協議会



静岡県労福協 HP



労福協だよりを
閲覧できます

【特集】ALWFトップセミナー

【特集】ろうきん運営委員トップセミナー

【特集】ALWF地域セミナー

【特集】国際協同組合年

県生協連からのお知らせ

フードバンク 冬季フードドライブ

SDGsアクション

労働金庫からのお知らせ

こくみん共済coopからのお知らせ

ALWF福祉基金からのお知らせ

ユニオントラベルからのお知らせ

退福協・グリーン友の会

運動継承!

不易流行

NPO団体活動紹介

地域・地区労福協活動紹介

地区労福協事務局長の
リレートーク No.56
(田方地区労福協)

人物登場



ALWF トップセミナー

「共に支え合う連帯社会の構築をめざして」

～労福協の高い可能性と結節点になるという決断～



2025年1月9日、ホテルグランヒルズ静岡にて、ALWF トップセミナーを開催しました。

講師には、教育文化協会 Rengo アカデミー・マスターコース教務委員長で、東京大学名誉教授の中村圭介さんをお招きし、「共に支え合う連帯社会の構築をめざして～労福協の高い可能性と結節点になるという決断～」というテーマでご講演いただきました。

中村さんは、連合総研の調査で全国の労福協を取材する中で、静岡にも取材で訪れたことがあります。講演では、ライフサポートセンター設立やフードバンクふじのくにの活動など、静岡県の労福協活動は他県よりも活発であることや、労福協には「共助」よりもさらにより他者に向かた「他助」を意識した活動ができるのではないか？など今後の活動が広がりを持てるところなどをご享受いただきました。

参加者からは、「改めて労福協活動の必要性・可能性を考える機会となった。」「労福協の活動は決まりがないだけに、活動の可能性はまだまだ我々自身で広げられると感じた。」「出来ない言い訳を考えるよりも、出来る戦略を考えるという一言が印象に残った。」「つながることによって更に可能性が広がっていくのではないかと強く思った。」などの感想をいただきました。議員や労働組合の役員など250名ほどが参加しました。

第42回 ろうきん運営委員トップセミナー開催

【開催コンセプト】

～国際協同組合年に考える、これからの労働者福祉と幸せいが循環するwell-beingな社会のかたち～

1月28日（火）、ホテルグランヒルズ静岡にて、「ろうきん運営委員トップセミナー」を開催しました。各支店運営委員長、副運営委員長など、全体で約150名が参加しました。



武藤憲司 実行委員長
(浜松中央支店運営委員長)

【開会の辞】 武藤 憲司 実行委員長(浜松中央支店運営委員長)

本年は能登半島地震から1年、阪神淡路大震災から30年が経過した年であり、改めて被災された方々へ心よりお見舞い申し上げるとともに、助け合い・支え合いの重要性を再認識し、組合員へ伝えていかなければならないとの思いを感じています。

また、2025年は国連により2度目の国際協同組合年とすることが宣言され、労働組合をはじめとした協同組合に対し高い注目と期待がされています。このような年に、労働者福祉・労働組合について考えることが、働くなかまの安心できる生活につながると考え、本セミナーコンセプト『国際協同組合年に考える、これからの労働者福祉と、幸せいが循環するwell-beingな社会のかたち』を設定しました。

参加いただいた皆さまがひとつでも新たな「気づき」を得て、今後の活動の参考にしていただけることを祈念するとともに、最後まで積極的な参加をお願いいたします。



静岡県労働金庫
増田泰孝理事長

【理事長挨拶】 増田 泰孝 静岡県労働金庫理事長

今回も本セミナーに、多くのご参加をいただき感謝申し上げます。本日も皆さんと熱い思いを共有し、今後の〈ろうきん〉運動・労働運動へ大きな推進力を発揮できるよう有意義な時間としていただきますようお願い申し上げます。

国際協同組合年での取組みに向け、〈ろうきん〉含め、8団体による静岡県実行委員会が発足しました。協同組合への理解度・認知度を高めることで共感や信頼を育み、〈ろうきん〉の運動と事業の発展につなげる活動を予定しています。

時代や環境の変化に伴い、労働運動・〈ろうきん〉運動への共感・賛同を得ることは容易いことではありませんが、二宮金次郎の言葉である「積小為大（せきしょういだい）」のように小さな努力を重ね、〈ろうきん〉事業の根幹である「グッドマナーの循環」を一人でも多くの働くなかまとそのご家族に、共感を得られるよう愚直に前進してまいります。

私たちの小さな取組みの先には、働くなかまとそのご家族の夢と幸せの実現があることに思いを馳せつつ、引き続き力を合わせた運動推進を宜しくお願ひいたします。



リレイト代表
中桐万里子様

【基調講演レポート】～二宮金次郎の実践を手掛かりに～

トップセミナー前半では、日本における協同組合の祖ともいわれる、二宮金次郎の7代目子孫にあたる中桐万里子様を講師に迎え、ご講演をいただきました。激動の幕末時代の中、自然災害等様々な困難に直面しても、決して逃げることなく一步を踏み出していた、二宮金次郎の行動哲学について、現代の言葉でわかりやすくお話しいただきました。

誰かのために犠牲になる、一見すると美德と思われる「自己犠牲」の精神で考えるのではなく、支え合いや助け合いを受けた恩返し（恩送り）により豊かな暮らしを目指す思想（＝報徳）は、〈ろうきん〉のグッドマナーの循環や労働運動に通じるものであり、改めて多くの学びを得ることができました。

また、講演終了時には、増田彩香様より講演内容をイラストで表現したグラフィックレコード（通称：グラレコ）での振り返りをいただき、講演内容をさらに理解することができました。ぜひ右記二次元コードよりご覧ください。



グラレコは
コチラから

【分散会レポート】

トップセミナー後半は、『共感』による横のつながりの強化と、好事例等の情報の『共有』による各店運営委員会の活性化につなげることを目的として、分散会を開催しました。

自組織における「労働運動」や「労働者自主福祉」の考え方を拡げるうえで抱えている悩みや、自店の運営委員会として実践した成功事例や、それらをもたらす運営の工夫と展開方法等について意見交換しました。



ALWF地域セミナーを開催しました。

ALWF地域セミナー

“自主福祉運動への理解を深め、将来を担うリーダーを育成する”ことと“労働組合及び福祉事業団体に対する意識を高め、活動への参画で勤労者の地位向上に寄与する”ことを目的とした「ALWF 地域セミナー」を、2月7日(三島「東レ総合研修センター」)、2月14日(浜松「ろうきん浜松中央支店」)、2月21日(静岡「ALWF ロッキーセンター」)の3会場に於いて計100名を超える参加者を得て開催しました。

まず、なぜ労働組合が労福協やろうきん、こくみん共済 coop〈全労済〉の活動を取り組むのか、といった歴史的背景について、学習テキスト「静岡県労働者福祉運動小史」を使った講義で学びました。さらに県労福協、静岡ろうきん、こくみん共済 coop〈全労済〉の運動・事業について、それぞれの職員から説明を受けました。

その後の分散会では、参加者がテーブルを囲んで意見交換を行い、今後の活動に活かせること、出来ることなどを確認しあいました。「労働組合運動の歴史的経過を知ることができた」、「ろうきんやこくみん共済 coopを利用すればするほど組合の活動資金に還元される、『ぐっとマネーの循環』を組合でも伝えていきたい」、「横のつながりが大切、情報交換でき有意義だった」、「まずは自分がろうきんやこくみん共済 coop〈全労済〉の商品を使ってみて、仲間にも知らせたい」、などの感想が多く寄せられました。交流会も開催され、他単組の役員と交流を深めました。

静岡県労働者福祉運動小史講師



<分散会・ワークショップの様子>



2025年は「国際協同組合年」です

国連は、国際社会が一年を通じて共通の課題に取り組む「国際年」を毎年制定しています。世界で深刻な課題が山積する中、今年2025年を「国際協同組合年」“International Year of Cooperatives”(IYC)と定められました。



国際協同組合年は、SDGsに貢献する「協同組合」の認知を高め、発展させるために制定されました。

国連が2025年を「国際協同組合年」としたのは、協同組合がSDGsに貢献をしていることを多くの方々に知らせ、協同組合を振興する（盛り立てる）ためです。協同組合が持続可能な開発目標（SDGs）に貢献していることを評価して2012年に続いて2回目の「国際協同組合年」を宣言しました。

「協同組合」は持続可能な開発目標（SDGs）に貢献しています。

「持続可能な開発目標（SDGs）」は、貧困や飢餓、不平等、気候変動、紛争などの課題を解決し、すべての人々が平和と豊かさを享受できる世界を実現するための国際的な目標です。協同組合は、持続可能な生産と消費、食料安全保障、気候変動対策、地域の人々への医療・福祉、働きがいのある人間らしい仕事の創出、すべての人が参加できる社会づくりなど、さまざまな分野でSDGsに貢献しています。

「協同組合」は組合員が力を合わせて共通する願いを実現する組織です。

生活協同組合、労働金庫、農業協同組合、漁業協同組合、森林組合、労働者協同組合などさまざまな種類の協同組合があります。いずれの協同組合も、人々が自発的に組合員となり、相互扶助（助け合い）の精神に基づき、協力して事業を営み、共通の願いを実現し、課題を解決する組織です。

2025国際協同組合年 静岡県実行委員会に労福協構成団体が実行委員メンバーとして参加します。

日本において2024年7月に2025国際協同組合年（IYC2025）全国実行委員会が発足し、静岡県では2024年11月に実行委員会が発足しました。労働者福祉団体では静岡労福協、静岡県生協連、静岡労働金庫が県実行委員会メンバーとして、県内で行う様々なイベントの企画、運営にかかわっていきます。

静岡県実行委員会での事業計画

- 開幕記念講演会の開催（2月25日開催）
- 女性交流集会の開催
- 協同組合職員の合同学習会
- 協同組合施設の見学会
- フードバンクへの協力
- 協同組合の普及広報活動 など

静岡県実行委員会の構成団体

- 静岡県農業協同組合中央会
- 静岡県信用農業協同組合連合会
- 静岡県経済農業協同組合連合会
- 静岡県森林組合連合会
- 静岡県生活協同組合連合会
(構成団体としてこくみん共済 coop含む)
- 静岡県労働者福祉協議会
- 静岡県労働金庫

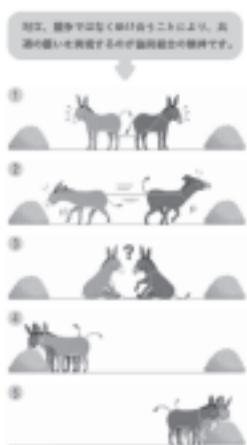
2025国際協同組合年（IYC2025）公式ホームページ
<https://www.japan.coop/iyc2025/>

今年、2025年は国際協同組合年です
国連は、国際社会が一年を通じて共通の課題に取り組む「国際年」を毎年制定しています。
全世界で深刻な課題が山積する中、今年2025年が「国際協同組合年」
"International Year of Cooperatives: IYC"と定められました。それはなぜでしょうか?

協同組合は組合員が力を合わせて共通する願いを実現する組織です

農業協同組合、漁業協同組合、
森林組合、生活協同組合、労働
者協同組合、労働金庫など、さ
まざまな種類の協同組合があり
ます。

いずれの協同組合も、人々が
自発的に組合員となり、相互扶
助（助け合い）の精神に基づき、
協力して事業を営み、共通の願
いを実現し、課題を解決する組
織です。



静岡県生協連



第20回 安倍川流木 クリーンまつり

2024年11月17日(日)コロナ禍以降3年ぶりに静岡市葵区の安倍川流木クリーンまつりが開催されました。参加団体が一堂に会する大規模イベントとして盛大に行われ1,000名を超える参加者が集まりました。静岡県生協連からは、県労福協・静岡ろうきんを含め33名が参加し、安倍川の自然に親しみながら流木やゴミを拾い集める清掃活動を行いました。

当日は快晴に恵まれ、作業には絶好の気候となりました。参加者の皆さん汗だくになりながらも達成感を感じつつ、清掃活動を無事に終えることができました。



みかん募金

静岡県ボランティア協会では12月、穴水町の被災された皆さんに「静岡みかん」をお届けする「静岡みかん」とみかん募金に取り組みました。静岡県生協連では、この取り組みに賛同し、「三ヶ日みかん」8kg入り6箱を提供しました。

集められたみかんは全体で148箱あり、12月14日(土)～15日(日)に穴水町の仮設住宅や高齢者施設の皆さんに届けられました。現地ではクリスマス会などが催され、みかんを食べながら楽しい時間を過ごすことができたとのことです。

2024年12月7日(土)午前中、県労福協が主催し、今年で4年目となる「冬休み子ども食糧支援」の商品セット作業がユーコープ静岡センターで実施され50名が参加しました。

ひとり親家庭への 食糧支援



給食がない冬休みの間、ひとり親家庭での食事やおやつに役立てていただくため、19品目の食材のセット作業を行いました。今回は静岡大学の学生も参加し若い力で作業は2時間程で完了。箱詰めされた食品はトラック3台に積み込まれ、希望するひとり親650世帯にお渡しするため静岡県東部と西部に出発しました。

2025年1月9日(木)に静岡県生協連の3役が鈴木康友知事へ年始の挨拶に伺いました。国際協同組合年を迎えてJAが中心となる提携協の枠組みに県労福協・静岡ろうきんが参加して幅広くつながり、知恵をだしあって取り組みを進めていることや、能登半島地震復興支援では今後もできる支援を行っていきたい、と稻垣会長がお伝えしました。その後、副知事とくらし環境部を訪問し、交流を深めました。



左より 県生協連望月常務・鈴木副会長・稻垣会長
鈴木康友県知事・山下専務・中村常務・大村事務局長

冬季フードドライブ仕分け作業終了

～創立10周年を迎えた2024年度のご協力ありがとうございました～
新年度も引き続き、より一層のご理解ご支援お願いいたします。

また、早いもので冬季フードドライブが仕分けまで終わつたということは、今年度の活動を振り返る時期に来ているということです。



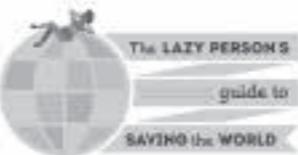
今年も1月の一ヶ月間、静岡県内の345か所の回収拠点の皆様のご協力をいただき、冬季フードドライブを行うことができました。仕分けにつきましても、たいへん多くのボランティアさんの助けをお借りし、静岡市特別支援教育センター会議室にて、事故などなく行うことができました。集約した食品の重量は11.2トンと、昨年同時期と比較して20%ほど減少する結果となりました。やはり物価高騰、コメ不足の影響は根強いですが、それでも多くの方からのご寄贈をいたいたいことに感謝をいたします。

何といっても2024年度は「10周年記念事業」によるセレモニーをはじめ、20を超えるイベントに出演させていただいたことが大きかったと思います。この試みを記念事業のみにとどめず、来年度以降も継続してフードバンク活動の周知に努めたいと考えています。

支援状況については、依頼件数は昨年と同水準か減少する見込みです。昨今のコメ不足により「支援セット」の作成が少し困難になっています。食品購入できる助成金を獲得したり、政府の備蓄米の申請を行うなど、対策を取りながら事業を継続していきます。

当面は寄贈面、提供面双方において、苦しい時期が続く見込みで、いろいろな面で皆様のことを頼らせていただくかと思います。引き続き、フードバンク活動へのご理解・ご協力いただけますよう、よろしくお願いいたします。

つづけるSDGs はじめるSDGs



「持続可能な社会のために ナマケモノにもできるアクションガイド」(国連広報センター)にある行動例(レベル1～4)にあわせて紹介します。読者の方からの取組みも紹介します。



【読者の方からの紹介】
沼津市 いけちゃんさん
(ニックネーム)
<アクション>外食時は必ず水筒を持参しています。

【読者の方からの紹介】
浜松市 貴憲さん
(ニックネーム)
<アクション>目をつぶって、深呼吸しながらストレッチ。健康のための第一歩！！

【読者の方からの紹介】
浜松市 いけちゃんさん
(ニックネーム)
<アクション>家の外でできること

【読者の方からの紹介】
富士宮市 リコさん
(ニックネーム)
<アクション>ジャガイモ、大根などのむいた皮は(野菜クズ)庭木の根元に穴を掘つて埋めています。

【読者の方からの紹介】
沼津市 いけちゃんさん
(ニックネーム)
<アクション>職場でできること

【アクションガイドブックからの紹介】
<アクション>職場で「ノーアイナパクト(地球への影響ゼロ)週間」を実施しよう。せめて1週間でも、より持続可能な暮らし方について学んでみよう。

あなたが取り組んでいる身近なSDGsの活動をご紹介ください。

応募要領
■締切日 2025年5月16日(金)[消印有効]
■記載項目①お名前②電話番号③郵便番号と住所④「レベル番号(1～4)」⑤<アクション>⑥ニックネーム
応募先 〒420-0851 静岡市葵区黒金町5-1 「県労福協だより編集係」FAX 054-273-3110
アクション、レベル番号はメッセージにお願いします。



応募する
をクリック
E-mailは労福協ホームページの「応募する」をご利用ください。

ATMお引き出し手数料



〈ろうきん〉のキャッシュカードは、
ろうきんATMはもちろん
コンビニでも
使える!

ろうきんATMの 便利な機能

- 普通預金の入出金
 - 他金融機関への振込(※)
 - 定期預金の新規・解約
 - エース預金の入金
 - 暗証番号変更 etc...
- ※お振込の場合には所定の手数料がかかります。



節約のダブルショート!



コンビニATMのご利用可能時間

キャッシュカードでの入出金、ローンカードでの借入・返済が可能!

2024年4月1日現在

金融機関等 (生な設置先)	セブン銀行	LAWSON STATION	net FamilyMart	イオン銀行
曜日	平日 土 日 祝	月 火～金	土 日 祝	
ご利用可能時間	24時間	8:00～23:00	1:00～23:00	8:00～21:00

一部設置していない店舗や、営業時間などによりご利用いただけない場合があります。ATM設置場所および利用時間につきましては、各金融機関等のホームページをご覧ください。
○毎月第1・3月曜日の2:00～6:00、ハッピーマンデー毎日の21:00～翌朝6:00は、定期メンテナンスを行うため、全てのATMで〈ろうきん〉カードをご利用いただけません。

※セブン銀行での19:00～7:00までのお引き出しには所定の手数料がかかりますが、毎回全額キャッシュバックします。

さらに!
他行ATMの
ご利用も
実質
手数料
0円



- 他の金融機関等でATMを利用してお引き出し手数料がかかった場合も、即時に全額キャッシュバックします(個人のお客さまに限ります)。
- 「振込」利用時の振込手数料はキャッシュバックの対象外です。

いつもあなたの目撃で。
静岡ろうきん

フリーダイヤル 平日9:00～18:00
0120-609-123
■音声ガイダンス番号「3」を選択ください

店舗・ATMの
検索はコチラ!



火災保険(共済)の満期が近い方・ 切替を検討している方必見!

ごくみん共済 NEWS
1624B025

おかげさまで70周年 新住まいの共済

火災共済・自然災害共済



ここがおすすめ! 住まいの共済4つのポイント!

Point 1

日本全国どこでも 同じ掛金

火災が多い地域、風水害・地震
が多い地域など、たすけあい
(相互扶助)の全国どこでも
同じ掛金です。



Point 2

年数が経っていても 安心

築年数・使用年数に関わらず同
程度の住宅・家財の購入や修理
に必要な金額で保障します。



Point 3

家財のみで 加入可能

賃貸マンションの方・住宅は
加入しているけど家財の加入
がない方にも少額から加入が
できるため、おすすめ!



Point 4

災害の種類や程度に応じてさまざまな被害に対応

例1

建物の焼破損割合が
70%以上で、
全焼扱いとなります。



例2

地震の被害で一番多い
一部損に対する備えもできます!



地震により住宅(建物)に105万円の損害
(一部損)が発生した場合の賠償額は…

住宅200口 家庭150口 合計350口以上の場合は

自然災害共済に加入した場合

0円 エコノモ 70万円

地震に備えるなら
自然災害共済が
おすすめです!

地震に備えるなら
自然災害共済が
おすすめです!

地震に備えるなら
自然災害共済が
おすすめです!

ごくみん共済

静岡推進本部
(静岡県民生活者共済生活協同組合)

お問い合わせ

営業時間 平日9:00～17:00(土・日・祝日 年末年始は休業)

東部支所 TEL 055-923-1755

中部支所 TEL 054-254-3312

西部支所 TEL 053-453-5888

静岡

テレビ寺子屋公開録画



【日時】4月19日(土) 13:15～15:15
 【会場】あざれあ6階大ホール
 【募集】200名(申込先着順)
 【講師】立川談慶さん(落語家)
 【申込】申込QR・電話・FAX・ホームページより
 【プロフィール】

落語立川流真打で著述家。「本格派(本書く派)落語家」。1998年慶應大学卒業後、ワコール入社。3年間の会社員生活を経て、1991年立川流Aコースに入門「立川ワコール」を名乗る。2000年二つ目に昇進、師匠七代目立川談志による命名で「立川談慶」に改名、2005年真打昇進(慶應義塾大学卒初の真打)。著述業は落語家として異色の20冊を超える。

【申込】ライフサポートセンターしづおか中部 TEL 054-270-3963 FAX 054-272-0014



お申し込み

三島

ざんねんないきものから学ぶ進化とふしぎ



【日時】7月13日(日) 10:30～12:30
 【会場】三島市民生涯学習センター3階講義室
 【募集】100名(申込先着順)
 【講師】今泉忠明さん(動物学者)
 【申込】申込QR・電話・FAX・ホームページより
 【プロフィール】

国立科学博物館で哺乳類の生態学・分類学を学び、文部省(現・文部科学省)の国際生物学事業計画(IPB)調査や環境省のイリオモテヤマネコ生態調査などに参加。上野動物園動物解説員、伊豆高原ねこの博物館館長などを歴任。「ざんねんないきもの事典」(高橋書店)をはじめ、多くの本の著作・監修を手掛ける。

【申込】ライフサポートセンターしづおか東部 TEL 055-929-9820 FAX 055-929-9825



お申し込み

磐田

弁護士が教える身近な法律問題



【日時】6月21日(土) 13:00～15:00
 【会場】磐周教育研究所(磐田市国府台489-1)
 【募集】80名(申込先着順)
 【講師】菊地幸夫さん(弁護士)
 【申込】申込QR・電話・FAX・ホームページより
 【プロフィール】

中央大学法学院卒業。元司法研修所刑事弁護教官。社会福祉法人練馬区社会福祉事業団理事、公益財団法人日本バレーボール協会監事も務める。ニュースや情報番組など数本の番組にレギュラーとして出演。弁護士業務の傍ら体力作りにも勤しみ、地元小学生のバレーボールチームの監督等も務めている。

【申込】ライフサポートセンターしづおか西部 TEL 053-466-6307 FAX 053-466-6273



お申し込み

静岡

自分で考えることがどんどん楽しくなる魔法 / 思考力



【日時】6月28日(土) 13:00～15:00
 【会場】ALWF ロッキーセンター(静岡県労働者総合会館3階)
 【募集】80名(申込先着順)
 【講師】井本陽久さん(いもいも代表・元栄光学園数学教師)
 【申込】申込QR・電話・FAX・ホームページより
 【プロフィール】

東京大学卒業後、母校の栄光学園の教員となり、長年、児童養護施設での学習ボランティアや、海外でも学習支援活動を続けた。2016年に始めた「いもいも教室」は、思考力教室や不登校の子どもたちの学び場「いもいもデイクラス」として展開。おおとしまさ著『いま、ここで輝く。』(エッセンシャル出版社)やNHK総合『プロフェッショナル仕事の流儀』で詳しく紹介。

【申込】ライフサポートセンターしづおか中部 TEL 054-270-3963 FAX 054-272-0014



お申し込み

静岡

ヒロシマの記憶～被爆80年平和への思いを音楽でつなぐ～



広島で守り伝えられた被爆ギター。その音色をお届けするとともに、原爆投下後、一番電車の車掌を務めた女性の被爆証言を動画で紹介します。平和といのちを大切に思う、心穏やかなコンサートです。

第一部 被爆証言動画鑑賞(収録)
 被爆ギターの紹介

第二部 平和の祈りコンサート



【出演者左より】

ソプラノ 大島久美子さん: 広島音楽高等学校、武蔵野音楽大学卒業。声楽講師の他、多くの合唱団のヴォイストレーナーを務める。被爆ピアノ平和コンサートや平和の祈りコンサートを行う。/ ギター 石原圭一郎さん: エリザベト音楽大学卒業後、オスカースカラ音楽院、マドリード王立音楽院で学ぶ。ソロリサイタルツアーや被爆ギターコンサートを全国で開催。/ ピアノ 谷崎友美さん: 広島音楽高等学校、エリザベト音楽大学卒業。国立オルケストラ音楽芸術大学ならびにエリザベト音楽大学修士課程を修了。現在、エリザベト音楽大学非常勤講師、同大学付属音楽園講師。

【申込】ライフサポートセンターしづおか中部 TEL 054-270-3963 FAX 054-272-0014



お申し込み

《ご案内》お申込みの際は、講座名・名前(ふりがな)・電話・住まい(○○市・町)・年齢(○○歳代)をお知らせ下さい。
 電話によるお申込み・お問い合わせは平日9時～17時で受け付けます。

暮らしなんでも相談・ロッキーカレッジの情報はこちら。

ライフサポートセンターしづおか

検索



●「ALWF(アルフ)ロッキーセンター」のご利用をお待ちしております!!

会議室の利用方法や料金等のお問い合わせ、
 お申込み等は下記で承ります。

■問合せ先
公益財団法人 静岡県労働者福祉基金協会
ALWFロッキーセンター

〒420-0851 静岡市葵区黒金町5-1 静岡県労働者総合会館3階
 TEL 054-273-3000 FAX 054-272-7326



相談無料 ライフサポートセンターしづおかの
暮らしても相談

日常でおこるトラブルや悩みごと
 解決に向けて一緒に考え方支援します

相談時間 / 平日 9:00～17:00

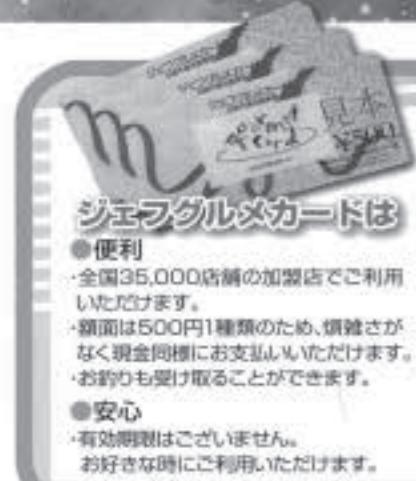
東部事務所 ☎ 055-922-3715

中部事務所 ☎ 054-273-3715

西部事務所 ☎ 053-461-3715

働く仲間とその家族の余暇活動を充実サポート!
豊かな暮らしを応援します!

お祝い・感謝の
心を込めて
各種ギフトカードを!!



思いをカタチに もうひとつのフードバンク支援
**フードバンク
活動支援実施中!!**

いま、静岡ユニオントラベルで
全国共通食事券「Jefグルメカード」を購入すると、

**購入金額の1%相当額が
フードバンク活動に
寄付されます!**

フードバンク活動とは
フードバンクとは品質に問題
ないものの、やむなく捨てら
れてしまう食料を無償で提供
していただき、行政・社会福祉
協議会・支援団体を通じて、
支援を必要としている方に食
料をお渡しする活動です。

(株)静岡ユニオントラベル

〒422-8067 静岡市駿河区南町11-22 静岡労働会館3F
TEL 054(203)6877(代)

静岡県知事登録 旅行業 第2-309号
FAX 054(203)6878
<http://www.union-travel.co.jp>



焼津地区退福共

藤枝・焼津地区退福共合同セミナー 「永井博士と『長崎の鐘』」



2025年1月24日(金)焼津文化会館において、静清高等学校の落合信男先生を講師にお迎えし、「永井隆博士と『長崎の鐘』」と題しセミナーを開催しました。

永井博士は、医師であり「長崎の鐘」や「この子を残して」等々の名著で有名な作家です。作品で得られた印税収入の大半を公共事業に寄付するなどし、晩年病床に伏している際には昭和天皇からのお見舞いを受け、長崎市名誉市民にもなっています。

セミナー当日は、藤枝・焼津地区的会員より35名の方が参加し、講師より永年の研究内容に基づく時代を追った説明がされ、永井博士ゆかりの施設や人物等の紹介などについて講演を受けるとともに、講師所蔵品を会場内に展示いただきました。参加者からは、歌謡・映画にもなった「長崎の鐘」についての質問がされるなど、熱心に聴講していました。講演終了後には、当時の貴重な資料を間近に見ることができ、興味深く鑑賞していました。

今回のセミナーは、未だ世界のあちこちで戦争が続いている、改めて平和の大切さを学ぶ貴重な時間となりました。

藤枝・焼津両地区は、セミナーだけでなく、グラウンドゴルフ大会やバスツアー等多くの行事を合同で開催しています。今後も両地区の退福共会員に喜ばれる企画を実施していきたいと思います。



清水地区グリーン友の会 行つきました 日帰りグルメツアーア

清水地区グリーン友の会は、今年度より静清地区グリーン友の会として活動しています。今回の日帰りグルメツアーアは、静岡地区と清水地区それぞれで開催し、清水地区は2024年11月22日(金)に40名のメンバーで行つきました。ろうきん清水支店を発着とし、箱根富士屋ホテルでのランチと芦ノ湖遊覧船の旅を楽しんできました。



純日本建築・旧御用邸「菊華荘」では、歴史と伝統のある雰囲気を感じながら、旬の食材を使った気品と風格のある日本料理を堪能しました。大きな器に一品一品細部にまでこだわりを持ったお料理をいただくという贅沢を味わいました。また、ホテル周辺を散策し、天気が良く穏やかな気候でしたので、おのずと会話がはずみました。

食後は芦ノ湖へ。湖尻ターミナルから遊覧船に乗り、元箱根まで30分。これまた雲ひとつない快晴で澄んだ空気を感じ、とても気持ちが良かったです。デッキからは富士山が見え雄大な景色に身を置き、しばしの船の旅を楽しみました。船から見る山々の木々の紅葉に秋を堪能することができました。



一日、非日常を味わうことができ、みんなで楽しい時間を過ごすことができました。これからも、いろいろなイベントにみんなで楽しく参加していきたいと思います。

運動継承

シリーズ

不易流行

不易流行とは…変わらないもの(不易)と変わるもの(流行)のバランスを重視する考え方です。変わらない価値を追求し、時代・情勢に柔軟に対応していくことです。

ピラノ テツジ 平野 哲司 氏



日産自動車労働組合本部副委員長、地区・地域労福協役員を務め、連合静岡会長を歴任。2007年度静岡県労福協会長となる。これまで任意団体であった静岡県労福協を2010年10月に法人格「一般社団法人」認可取得を受け、初代理事長となる。2012年に退任。

趣味でバラ栽培をされており、ご自宅では約100鉢のバラを育てたことがあり、県内外のバラ園、植物園にも足を運ばれることも多くあるようです。ちなみにバラの花言葉は色・本数などに異なりますが一般的には「情熱」「愛」「愛情」「幸福」などと言われています。

前号に引き続き、県労福協の専従役員（会長・理事長）としての在任中の経験をご紹介します。

活動拠点の開設

バブルは崩壊し、賃金は上がることはなく、労働組合が無い職場で働く「未組織労働者」の人たちや、正規社員・職員として就業できない・しない「非正規採用」の人たちが仕事、職場での困りごと、家庭での心配事などを相談できる場所として、いわゆる「駆込み寺」的な場所が必要でないかと議論を踏まえ、これまで労働金庫に労福協事務所（室）を置いていましたが、各地区で独立した拠点となるような事務所開設の準備を進め、2011年から地区の拠点となる事務所を地区労福協の理解・協力により起ち上げていきました。



2012年2月8日 小笠南地区労福協事務所開所式



2012年4月5日 湖西地区労福協事務所開所式

組織体制の整備

一方で、公益法人制度改革により、これまで任意団体で活動してきた労福協は「一般社団法人」、財団法人で活動してきた労働者福祉基金協会は「公益財団法人」として法人格を得ました。組織運営も法令を遵守した対応が必要となり、これまで以上に会員、組合員の福祉増進にむけた体制整備が行われ、新たな活動の分岐点となった時期でした。



2011年夏号

未曾有の災害の経験 東日本大震災

2011年3月11日に発生した大震災はこれまでに類を見ない災害でした。福祉事業団体災害対策本部を起ち上げ、被災者、避難者の復興に取り組み災害ボランティアとして岩手県に12次隊までのボランティアを派遣しました。その後に全国各地で発生した大規模災害への支援活動としてのボランティア活動、募金活動などの起点となった年と位置付けられる経験をしました。

東日本大震災から1年経過して、3.11災害特集号として「労福協だより」を発行し、防災に加え減災の取組みを全労済（現：こくみん共済 coop）が展開した自然災害の支援活動や備えに対する「住まいと暮らしの防災点検運動」を紹介、支援していました。

次回は、本年も展開している「国際協同組合年」の取組みを中心に振り返ります。



2012年3月
特別号

人物登場

サイトウ マコト 齊藤 誠

田方地区労福協 事務局長
旭化成労働組合大仁支部／支部長



地区労福協事務局長のリレートーク No.56

こんにちは。田方地区労福協事務局長で旭化成労働組合大仁支部の齊藤と申します。この度はリレートークの機会をいただきありがとうございます。

田方地区では勤労者の福祉活動の推進や地域への貢献・活性化につながる幅広い活動をしており、行政要望や労働者向けのセミナーの開催、地域の幼稚園や保育園への絵本の寄贈、家族向けのファミリー観劇会やバスツアーなどもおこなっております。ちょうど先日は管理栄養士の中沢るみさんを講師にお招きして「不調を解消する！食べ方のコツ」をテーマにご講演いただき、多くの組合員の方が参加しました。講義では身体の不調やタイプに合わせて、おすすめの食材や食べ方のコツなど最新の知見も交えながら分かりやすく教えていただき、皆さんの知識や健康への意識を高める機会になりました。また、田方地区労福協は昨年60周年を迎え、記念事業として伊豆・三津シーパラダイスで夜の貸し切りイベントを開催しました。三島地区との共催で大変多くの方にお越しいただき、貸し切り限定のイルカショーや抽選会など楽しんでいただきました。今後も労福協の活動が勤労者のワークライフバランスの充実や地域の

活性化につながるよう実りのある活動にしていきたいと思います。

ついでに私個人としても微力ではありますが地域の活動をしていますので紹介をさせていただきます。私は学生時代より趣味でフルートを吹いており、現在地域のオーケストラやアンサンブルの団体に所属しています。毎年三島や富士のホールでの定期演奏会やファミリーコンサートで演奏するほか、楽団のメンバーと一緒に地域の福祉施設に訪問してお客様の目の前で演奏をする機会があります。そこではお客様との距離が非常に近いので、間近で表情やリアクションがみれたり、一緒に歌ってくれたり、感想を直接言ってくれたりと、とても一体感を感じられる時間でもあります。音楽って目に見えないのですが、日常生活に彩りを与えて、心を豊かにしてくれる素敵なものだと思います。今後も皆さんに音楽の魅力を伝えられるような活動をしてみたいと思います。

以上となります。今後労福協活動は地区を跨いだ連携や交流も必要になってきますので、皆さんと一緒により良い活動を考えて作っていきましょう。引き続き宜しくお願ひ致します。



福祉施設での演奏活動



福祉とくらしのセミナー



60周年イベント

- ①趣味：フルート、ピアノ、カラオケ、お酒
- ②モットー：継続は力なり
- ③最近感動したこと：組合クリスマス企画で子供達や協力してくれた新人の笑顔が素敵だったこと
- ④最近失敗したこと：風邪をひいてしまい大事な演奏会に出演できなかったこと

「花といで湯の街づくり運動」



今年も花の種の寄贈を行いました。

「花といで湯の街づくり運動」の一環として、街をきれいな花で飾っていただくこと、子供たちに自然を大切にする心を養っていただくことを目的に、伊東市・伊東市教育委員会・熱海市・熱海市教育委員会の後援を得て、両市の全小学生を対象に花の種の寄贈をしています。

10年前には小学校18校、特別支援学校2校、児童約5,000人近くでしたが、今は小学校14校、特別支援学校1校、児童約2,800人と大幅に減少しています。

贈呈式は伊東市、熱海市の教育委員会より各地区1校を推薦していただきます。

今年は2月6日熱海市立伊豆山小学校、2月10日伊東市立池小学校で行いました。

例年、昼休みの時間を使い役員が代表の子供たちに手渡しますが、伊東市立池小学校では給食の時間に初めて全校生徒の前で贈呈式を行いました。

種は「コスモス・ひまわり・かすみ草・ヘリクリサム・百日草」の5種類です。

会長より「活動を続けてきて、学校などに花が増えたと感じる。自宅や通学路、好きなところに植えてください」と呼びかけ、種を受け取った児童から「ヒマワリは前に育てていた。花が好きなので庭に植えたい」と嬉しそうな表情を見せてくれました。

なお、他の学校には静岡教職員組合東豆支部を通じて配布されます。

「幸せを支え合う社会」の実現のために福祉基金協会ではNPO団体との新たな活動を模索しています。労福協会員の皆様にNPO組織をより身近に感じていただくために、中間支援団体の紹介に基づいてNPO団体の活動を労福協だよりに掲載しています。

御殿場の茅文化を守る会のご紹介



DOTEMBAKAYACULTURE

なっています。合掌造りで有名な白川郷でも、茅葺屋根のおよそ9割は御殿場で採れた茅を使用しており、そのほかにも全国にある茅葺屋根の文化財の多くに御殿場産の茅が使用されています。

しかしながら、この現状を知る御殿場市民は多くありません。

わたしたちは、この状況を打破するために、御殿場の茅をメジャーにし、御殿場市民のシビックプライドの醸成に貢献するための活動をしております。

のために、各地で開催されるイベントに出展や、茅を使った工芸品を制作するワークショップを開催、ティピテントを展示や、茅葺きや茅刈りに携わる職人のトークショーの開催を通じ、茅の魅力を伝える事業を行っております。

御殿場の茅文化を守る会 代表:峯 正也

小笠南地区労福協

「若者研修交流会」を開催

2025年2月15日(土) 東遠地域労福協主催の「若者研修交流会」を掛川市つま恋にて開催しました。当日は労福協活動の次代を担う13会員33名の若者が集結し、多岐にわたる研修と会員相互の交流を図ることができました。研修の冒頭には「労福協の活動紹介」と「(ろうきん)若者の会の活動紹介」を行い、続いてライフプランに合わせた情報提供として「こ



れからの時代の資産運用」と「(ろうきん)遠友会より「知つておきたい住宅のはなし」の講演をいただきました。交流会ではグループ対抗のクイズ大会とボッチャ大会を実施しました。クイズ大会では「マナー関連を2問」「労働組合関連を2問」「労福協関連を2問」の計6問を出題し、笑顔が絶えない交流が深まる内容となりました。ボッチャ大会では、各グループで次の投球のシミュレーションを相談しながら、時おり歓声が沸き起こり非常に盛り上がった内容となりました。参加者からは「楽しみながらも勉強になりました。来年も是非参加させてください!」との嬉しい感想もいただき、若者の力あふれる言動に頼もしさを覚えつつ、実のある研修交流会となりました。

地域・地区労福協の活動予定

月	日	曜日	開催時間	催事(イベント)	会場(場所)	参加資格・参加費など	主 催	備 考
4月	20	日	10:30	静岡地域労福協まつり	清水マリンパーク	なし	静岡地域労福協	問合せ先:静岡地域労福協 054-269-4628(月・水・木 9時~13時)
5月	17	土	10:00~	初めての家づくり資金セミナー	島田市役所	無料	島田棟北地区労福協	問合せ先:島田棟北地区労福協 054-645-2333
6月	1	日	9:30~14:00	第45回浜北ふれあい広場	サーラグリーンアリーナ	なし	浜松市社会福祉協議会	問合せ先:浜北・天竜・北遠地区労福協 053-545-9225(月・水・木・金 9時~12時)
	14	土	10:00~	若者の会「フトゴルフ」大会	静岡カントリー浜岡コース		島田棟北地区労福協	問合せ先:島田棟北地区労福協 054-645-2333
	15	日	13:30~	働く仲間と家族の集い	月見の里学遊館うさぎホール	無料 入場整理券あり	袋井地区労福協	劇団たんぽぽ「いのちのまつり」公演 問合せ先:袋井地区労福協 0538-45-1221

(一財) 静岡県年金福祉協会主催 2025年度市町年金セミナー開催スケジュール

開 催 日	開 催 場 所	共 催・協 賛 団 体
2025年 4月13日(日)	浜松市 Uホール	【共催】(公財)浜松市勤労福祉協会「わーくん浜松」
2025年 5月11日(日)	静岡市 労政会館	【協賛】(公財)静岡市勤労者福祉サービスセンター「ジョイブ静岡」
2025年 6月15日(日)	沼津市 市民文化センター	【共催】沼津市 【協賛】沼津市・清水町勤労者共済会
2025年 7月13日(日)	焼津市 文化会館	【協賛】(一財)焼津市勤労者福祉サービスセンター「ワークピアやいづ」【協力】焼津市

◎ 参加費・無料 ◎ 開催時間・各会場、午前10時~12時
◎ 申込先・(一財)静岡県年金福祉協会 TEL 054(251)2767

※開催予定は、会場の都合等で変更になる場合があります。
会場毎、定員になり次第、受付を終了します。



〈静岡ろうきん〉

Web完結ローン

24時間いつでも



Webで完結!
スマートホンでいつでも
お申込み!

申込み中だから



スマートホンを
離してください!!

Point 1 Webで完結 来店不要 Point 2 24時間いつでも お申込み可能 Point 3 まだ口座をお持ちでない方 もお申込み可能

4

Web完結ローン
取扱商品一覧

オートローン 教育ローン ライフローン
無担保住宅ローン **住宅ローン25**

福祉ローン 子育て応援ローン カードローン「マイプラン」

*カードローン「マイプラン」のお申込み限度額は100万円まで

お申込み手続き等
の詳細はこちら



ローンの借入金額や利用可否を
事前に確認されたい場合は
インターネットローン仮申込みをご利用ください。



インターネットローン仮申込みはこちら

<https://shizuoka.rokin.or.jp/kariru/entry/>

ご注意事項 ●近畿地方(大阪府・京都府・滋賀県)の動植物はお住まいの市町(新潟市・福井市・富山市・石川県・福井県・岐阜県・三重県)・兵庫県・奈良県・和歌山県・高知県・徳島県・香川県・愛媛県・沖縄県の市町村に在籍または在勤する場合に限ります。●貸付金額は、年利12%以上(月利1%)の固定年率で、最長25年間の返済期間で算出されます。●返済方法は原則分割返済です。●準備書類:預貯金証・預金通帳・預金通帳正味はご利用いただけません。●各銀行の預金通帳は各自持手へお問い合わせください。●審査の結果によっては年利が変更される場合があります。●複数件にわたる申込は不可となります。

R いきもあなたとの音楽で
静岡ろうきん

平日 9:00~18:00 フリーダイヤル

0120-609-123

▶音声ガイダンス番号「1」を迷宮ください

〈静岡ろうきん〉

ホームページ

静岡ろうきん 検索



〈ろうきん〉は地域のために活動する団体へ
皆様のご賛同に応じた寄付を行っています。

労福協だより 2025春号

発行日/2025年4月1日 発行所/(一社)静岡県労働者福祉協議会
発行責任者/畠 秀暢 TEL.054-221-6241 FAX.054-273-3110

●Eメール

ken.rofukukyo@sz6029.or.jp <https://Shizuoka-rofukukyo.jp/>

●インターネットホームページ

検索サイトからもご覧いただけます

静岡県労福協

検索

